

Mihonoseki 伝建だより



TOPIC

- ・美保関セキノイチが開催されました
- ・伝統的建造物群保存地区制度の導入について、住民説明会を開催しました
- ・新たに美保関まちなみガイドが誕生しました

※「Mihonoseki伝建だより」…松江市では、美保関町美保関にて伝統的建造物群保存地区制度、通称「伝建」の導入を検討しています。制度の内容や市の取り組みについてお伝えします。

美保関セキノイチ 2025が開催されました

令和7年10月11日(土)美保関セキノイチ2025が開催されました。美保関のまちなみの魅力を、地域の皆さんはもちろん、多くの人に知ってもらいたいとの思いから、「美保関まちなみ研究会」が市の補助を受けて実施しました。また、地域に残った空き家の活用策の模索事業として、たてもぐるりも開催されました。

美保関ファンを増やすために...

美保神社奉納LIVE

音楽好きの神様のために音楽を奉納することで、まちの賑わいを取り戻そうと、これまで地域では奉納演奏会を行ってこられました。今年は元ちとせさんをお呼びし、400名を超える来場者で賑わいました。



セキノイチ(飲食・雑貨出店)

歴史的建造物や空家の中で飲食や雑貨の販売がありました。40を超える店舗に出店いただき、1,000人を超える来場者で賑わいました。



多くの人で作ったイベント

美保関まちなみ研究会だけでなく、松江市文化財課、中心市街地活性化協議会、松江観光協会美保関町支部のほか、島根県立大学の皆さん、島根県森林インストラクター、美保関まちなみガイドの皆さんなど多くの人の関わり合いで実現したイベントとなりました。

建物とまちなみの活用と将来への継承

たてもぐるり(空き家ツアー)

美保関の空き家を将来につなげるため、空家所有者と空き家を探している人のマッチングを目指して、空き家の内覧会ヒツアーを実施しました。



竹灯籠ワークショップ&青石の宵灯り～竹灯る路～

竹灯籠のワークショップを行い、子ども38名、大人32名の方に参加いただきました。夜の町並みが竹燈籠の灯りで幻想的に演出されました。



伝統的建造物群保存地区の導入について住民説明会を開催しました

美保関の伝統的建造物群保存地区の導入に向けて、9/25(木)と9/27(土)に住民説明会を実施しました。

いただいたご意見と松江市からの回答は以下の通りです。

質問・ご意見	回答
住民が制度に关心が薄い。古い家だけが対象だと思っている人もいる。補助金を申請しない場合は届出も不要だと思っている人もいる。	伝建地区になれば、すべての建築物において外観を変える場合は申請が必要となります。住民の皆様には「伝建地区の手引き」を配布し説明会を行うとともに、美保関まちなみ研究会の会員と協力して伝建制度を周知します。
届出先が市役所の本庁舎では遠いため、難しい。不慣れな住民は書類作成もできない。美保関支所やまちなみ研究会が届出手続きや申請書の作成支援をして欲しい。	市への相談や届出手続きをあたっては、美保関支所や美保関まちなみ研究会でも対応や支援ができるようになります。具体的な方法については、決まり次第、改めて説明いたします。
個人財産に規制がかかる制度だが、住民への説明が不足している。罰則(条例)や建物規制についても記載されていない。きちんと説明すべきではないか。特に制度の導入で利益を得ない方も納得していただくためにも必要だと思う。	今後配布する予定の「伝建地区の手引き」に記載するとともに、自治会や美保関まちなみ研究会の協力を得ながら、説明いたします。
制度上、建物修繕の業者の選定が難しい。市から業者を紹介してほしい。	市では、島根県建築士会の協力を得ながら制度の理解のための勉強会を行っています。今後も継続して勉強会を行うことで、多くの事業者さんが伝建の制度を理解してくださるようにしていきます。市から、住民の皆様へ業者を紹介することは難しいですが、住民向けの住宅無料相談会「よろず相談会」を設け、皆様が気軽に相談していただける機会を作ります。
防災施設は、市はいつどのような整備を始める考えか。この地域は防災が一番悪いので早く整備してほしい。	防災施設の整備については、「重要伝統的建造物群保存地区」に選定後、地域の防災上の課題を調査し、住民の皆様のご意見をお聞きしたうえで、防災計画を策定してまいります。他自体の事例については、「Mihonoseki伝建だよりvol.4, vol.5」をご覧ください。
エアコン室外機の装飾(補助対象外)について配慮してほしい。	美保関まちなみ研究会で室外機の木製の柵を作るなどのサポートができないか検討されています。
地区の総意はきちんとした形で取りまとめてほしい。	自治会に相談させていただき進めてまいります。

▲おしらせ

新たに美保関まちなみガイドが誕生しました！

令和7年6月から実施した美保関まちなみガイド育成講座で、新たに10名の「美保関まちなみガイド」が誕生しました！美保関のガイドは、これまで地元ガイド1名と観光協会スタッフの努力で続いているが、人員不足などで、継続が懸念視されていました。観光や学習、視察などで訪れる方々にガイドツアーを利用していただき、美保関の素敵なところをたくさん知っていただけたらと思います。



■問い合わせ先

〒690-8540 島根県松江市末次町86番地

松江市文化スポーツ部 文化財課

歴史まちづくり係 電話(0852)55-5956